

第 238 回 昭和大学横浜市北部病院臨床試験審査委員会 議事録概要

開催日時	2024 年 6 月 24 日(月) 17:30~18:15
開催場所	web 会議
出席委員	北見明彦、石田博雄、南渕明宏、山田浩樹、西木戸修、澤田成彦、肥田典子、小笠原京子、藤原久登、平沼直人、古谷卓朗、池尻恵子、亀ヶ谷純一、永野洋茂 濱谷順子 (双方向の円滑な意思疎通が可能な手段（テレビ・Web 会議）を用いて出席)
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>【報告事項】 以下の結果等について報告された。</p> <p>報告① 継続・終了等報告（臨床研究 10 件）承認 報告② 変更申請（臨床研究 1 件）承認</p> <p>【審議事項】</p> <p>議題① 安全性情報（17 件） 2024 年 3 月 16 日～2024 年 4 月 30 日に報告された安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認 17 件</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ノバルティスファーマ株式会社の依頼による IgA 腎症を対象とした LNP023 の第Ⅲ相試験 ② PD-L1 高発現未治療進行非小細胞肺がんに対するネシツムマブ+ペムプロリズマブ療法の第Ⅱ相試験 ③ 協和キリン株式会社（治験国内管理人）の依頼によるアトピー性皮膚炎患者を対象とした AMG451 単剤療法の第Ⅲ相試験 ④ 協和キリン株式会社（治験国内管理人）の依頼による成人及び青少年アトピー性皮膚炎患者を対象とした AMG451 の第Ⅲ相試験 ⑤ A randomized, double-blind, placebo-controlled, multicenter phase III study to evaluate the efficacy and safety of ABX464 once daily for induction treatment in subjects with moderately to severely active ulcerative colitis 中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、導入療法として ABX464 を 1 日 1 回投与した際の有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、第Ⅲ相試験 (昭和大学横浜市北部病院 3 件 昭和大学江東豊洲病院 2 件) ⑥ A randomized, double-blind, multicenter phase III study to evaluate the long-term efficacy and safety of ABX464 25 mg or 50 mg once daily as a maintenance therapy in subjects with moderately to severely active ulcerative colitis. 中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、維持療法として ABX464 25 mg 又は 50 mg を 1 日 1 回投与した際の長期有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、多施設共同、第Ⅲ相試験 (昭和大学横浜市北部病院 3 件 昭和大学江東豊洲病院 2 件) ⑦ インスマット合同会社の依頼による肺非結核性抗酸菌（NTM）症患者を対象としたアミカシンリポソーム吸入懸濁液（ALIS）の第Ⅲ相試験

	<p>(3 件)</p> <p>議題② 日本たばこ産業株式会社依頼による JTE-051 第 II 相臨床試験 治験実施状況報告に伴い、治験を実施することの妥当性について審議 した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題③ レナリスファーマ株式会社の依頼により IgA 腎症を対象とした RE-021 の第 3 相オープン試験 これまでに得られた試験結果に基づき、治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：修正のうえ承認</p> <p>議題④ ノバルティスファーマ株式会社の依頼により IgA 腎症を対象とした LNP023 の第Ⅲ相継続投与試験 これまでに得られた試験結果に基づき、治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p>
特記事項	